

# 平成29年度家庭教育応援プロジェクト 御木沢小学校親子の学び応援講座

○期 日 平成29年9月8日(金)  
○場 所 三春町立御木沢小学校体育館

講 師 (株)バスケットボールジャパン代表取締役社長 東 英樹 氏  
福島ファイヤーボンズユースヘッドコーチ 安藤太郎 氏  
国際ビジネス公務員大学校 堀越啓子・國分千恵・高階裕美 氏

テーマ 福島子ども達を健康に導く運動プログラム  
“BALL GAME”体験会  
参加者 児童76名(1~6年生) 保護者60名 教職員12名  
事務局4名(県中4名) ブロック会議推進委員等(2名)

## 【プログラムの実際】



講師の指示に従って準備運動からボールなしの運動を。



親子でボールを使った「ボールバリア」「ボールいれかえ」「背面キャッチ」など徐々に難しい動きにも挑戦。体育館中に歓声が広がりました。



「ボールとり」ではボールを奪いあいで1番盛り上がりました。  
講師と5・6年生のバスケ対決では点が入る度に大歓声があがりました。

## 【活動後の感想】

### ○児童の感想

「ママと遊べてよかったです。」

「いろいろなボールゲームを覚えられたので家でおかあさんとやってみたいです。」

「大人の人とボールを使って遊ぶととても楽しいことがわかったのもう一度やってみたいと思いました。」

「親子で一緒に遊ぶことがどんどんなくなっていたので、このボールゲームをきっかけに少しでも遊んでもっと仲を深めたいです。」

### ○保護者の感想

「親子でとても楽しい時間を過ごすことができました。家でもボールを使ってコミュニケーションをとりたいと思います。」

「高学年になると子どもとのふれあいも少なくなったと思います。成長する過程で「親」とより「友達」とのことが多くなっていくのも普通のことですが、気にかけて「親子のふれあい」の時間も作ってほしいと思いました。」

「とても楽しくよい運動になりました。家に帰ってから早速やってみました。」

「5・6年生対講師の先生とのバスケは、盛り上がってカッコいいプレーもみられたので楽しかったです。」

